



フォルクスワーゲン T1をつくる

Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

Pack
3





フォルクスワーゲン T1をつくる **Volkswagen T1**

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

STAGE 6	フロントドアインテリアパネル(左)...	21
STAGE 7	フロントホイール(右).....	25
STAGE 8	フロントシートバック(右).....	29
STAGE 9	フロントホイール(右)の完成.....	33
STAGE 10	フロントドア(右).....	37



Official Licensed
Product

© Volkswagen, 2024

Trademarks, design patents and copyrights are used
with the approval of the owner, Volkswagen AG

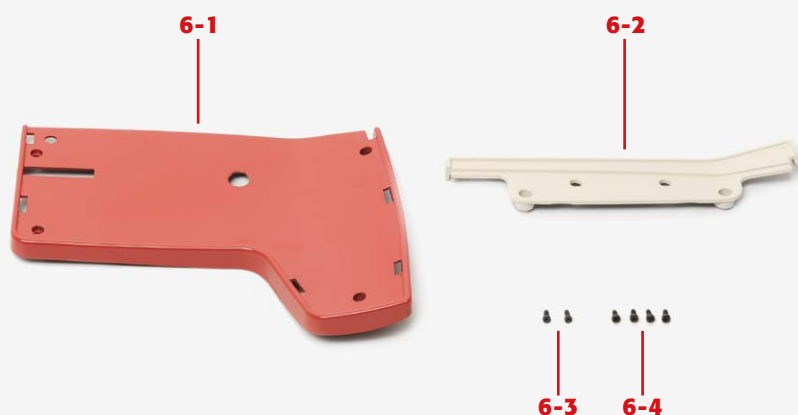


フロントドア インテリアパネル（左）

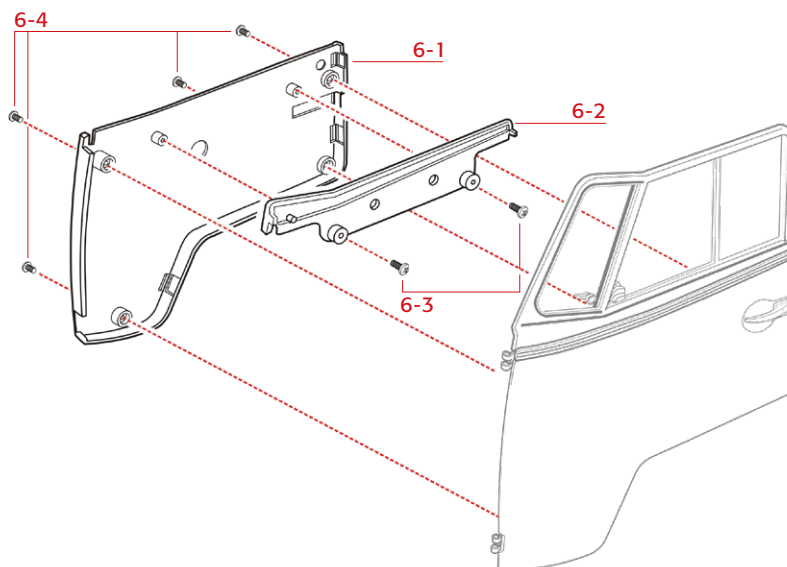
フロントドア（左）の組み立てに続き、インテリアパネルとトリムを取り付ける。

本ステージのパーツ

- 6-1 フロントドア
インテリアパネル(左)
- 6-2 フロントドア
インテリアトリム(左)
- 6-3 BP03ネジ(1.8×4.0mm)
- 6-4 BD03ネジ(1.8×3.5mm)

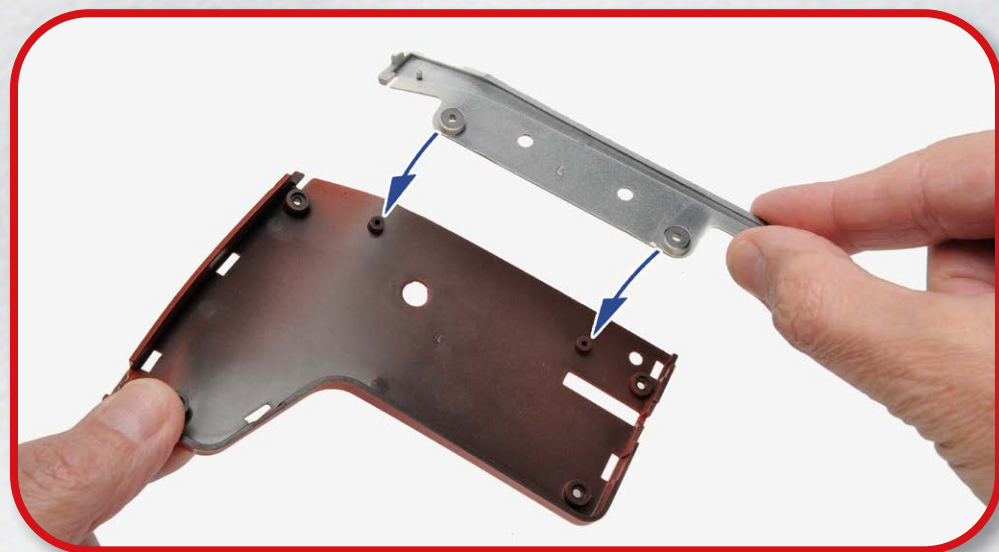


組立図



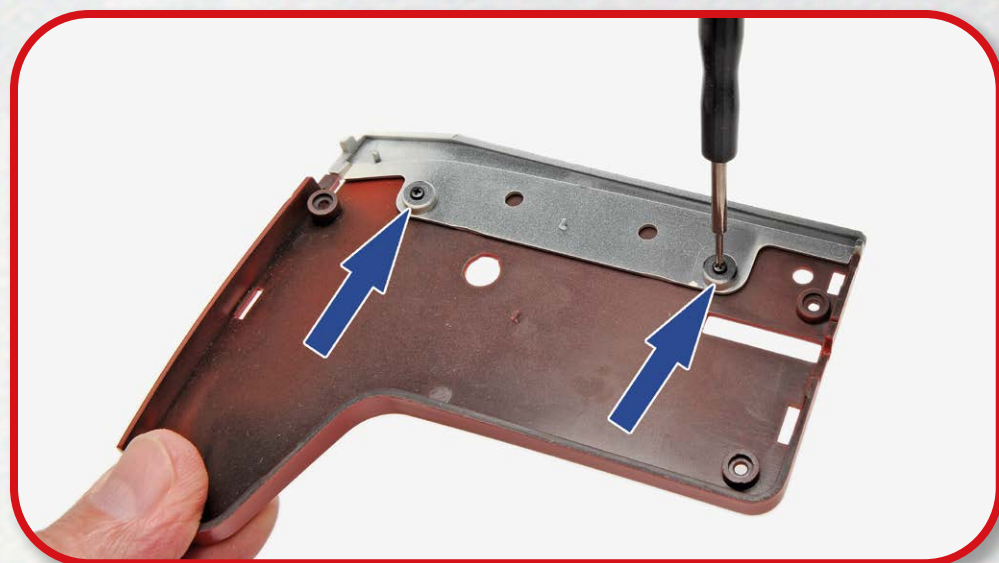
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

フロントドアインテリアパネル（左）



STEP 6-A

フロントドアインテリア
トリム(左) (6-2)を、フ
ロントドアインテリアパ
ネル(左) (6-1)の裏側に
写真の向きで配置する。



STEP 6-B

BP03ネジ(6-3)2本で固
定する。

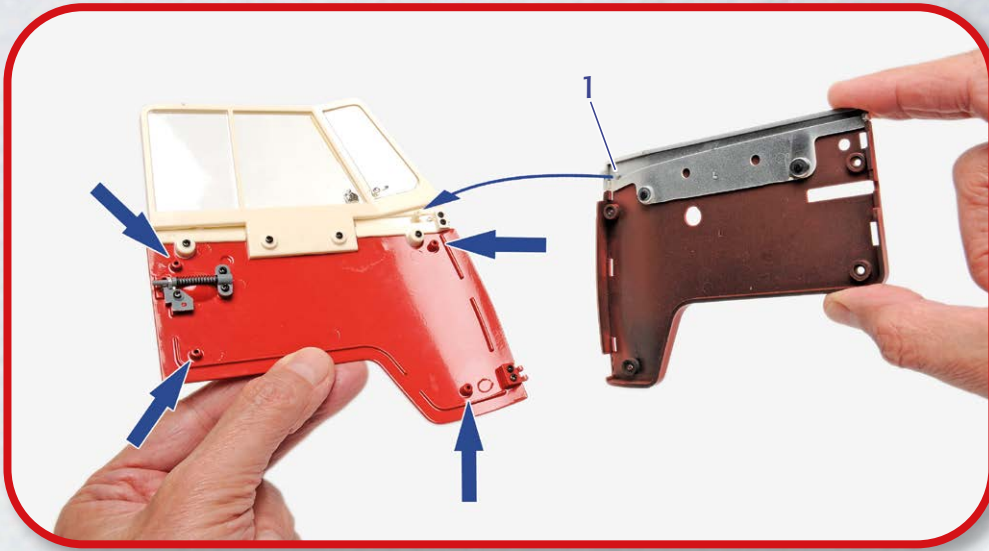


STEP 6-C

写真のように、トリムと
インテリアパネルが平ら
になっていることを確認
する。

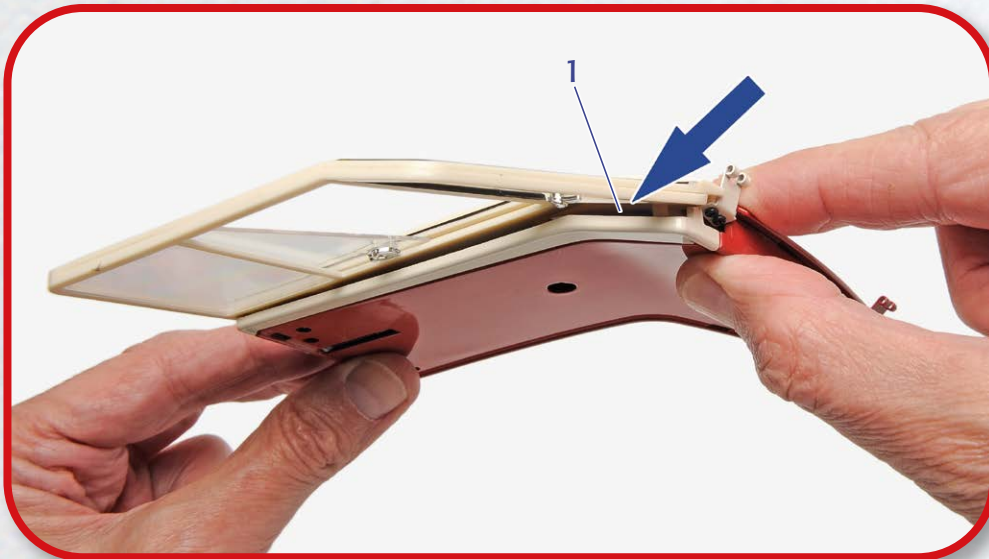
STEP 6-D

次に、インテリアパネルをフロントドア(左)の裏面に配置し、矢印の支柱にはめ込む。トリムの角にある小さなピン(写真の「1」)は、ウィンドウフレームの穴に収まる。



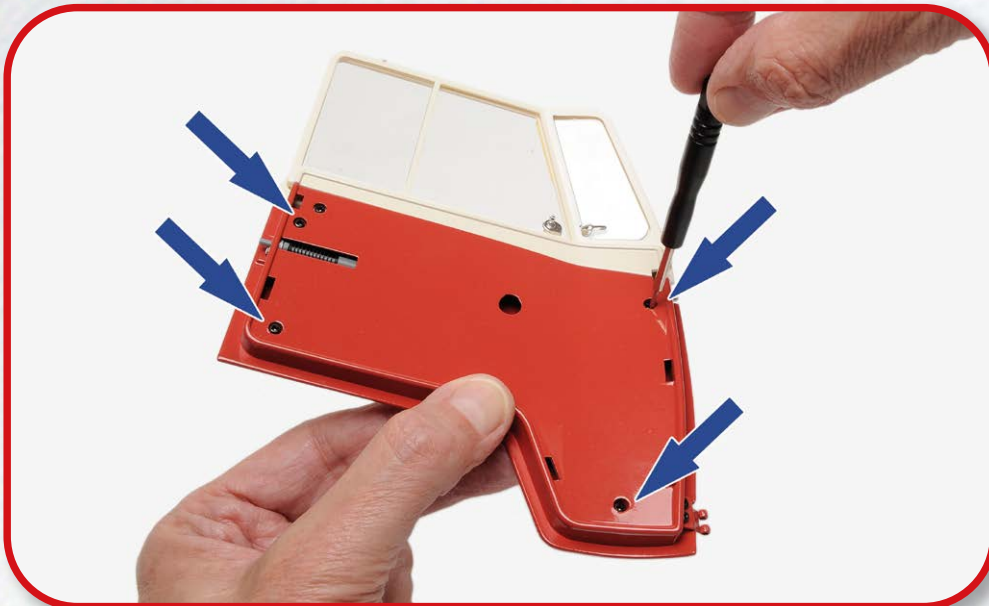
STEP 6-E

インテリアパネルがドアと平らになるように押し込み、「1」で示したピンが正しく取り付けられていることを確認する。

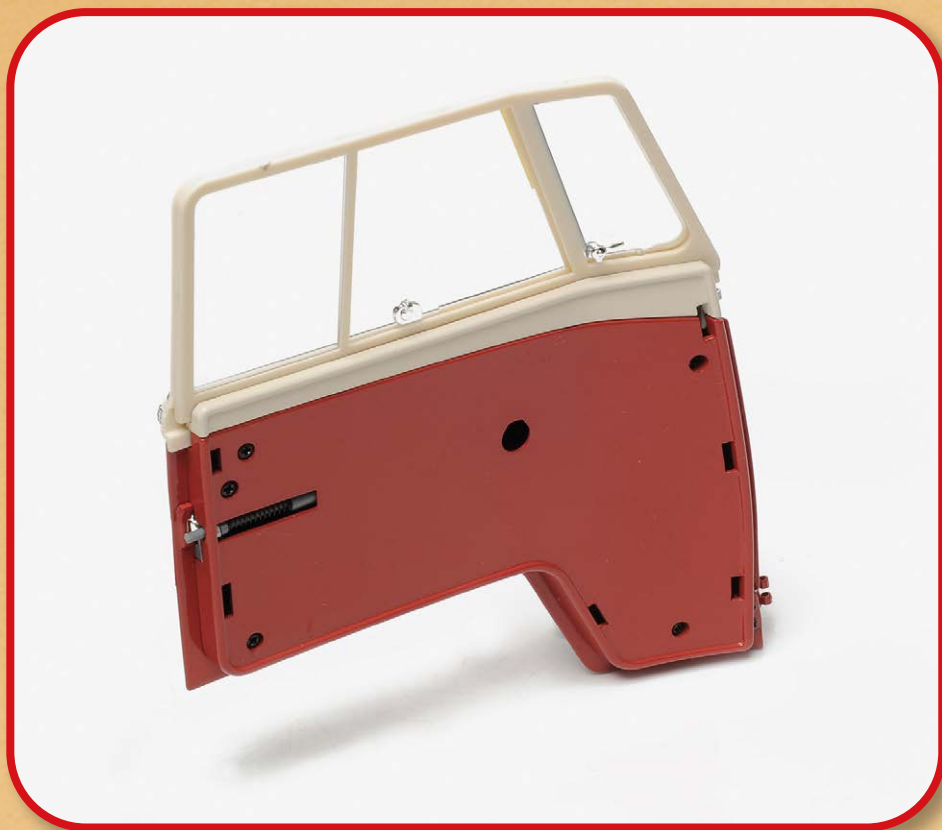


STEP 6-F

最後に、BD03ネジ(6-4)4本でインテリアパネルを固定する。



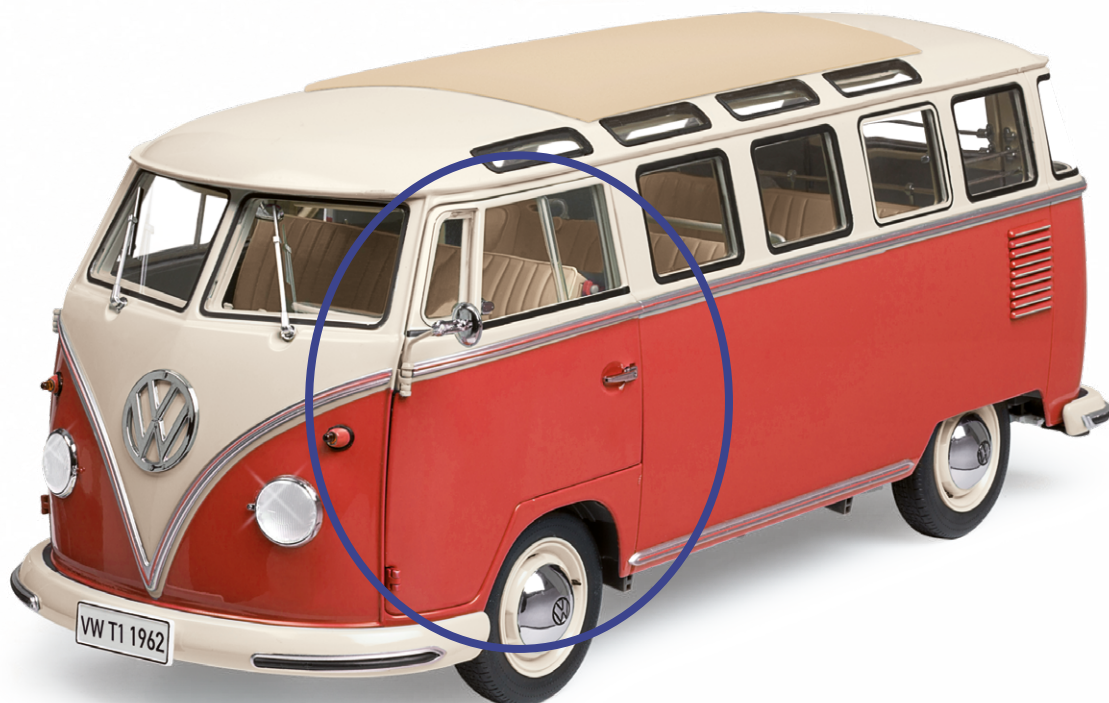
フロントドアインテリアパネル（左）



本ステージの
完成

インテリアパネルを取り
つけたフロントドア(左)。

パーツの取り付け位置



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



フロントホイール（右）

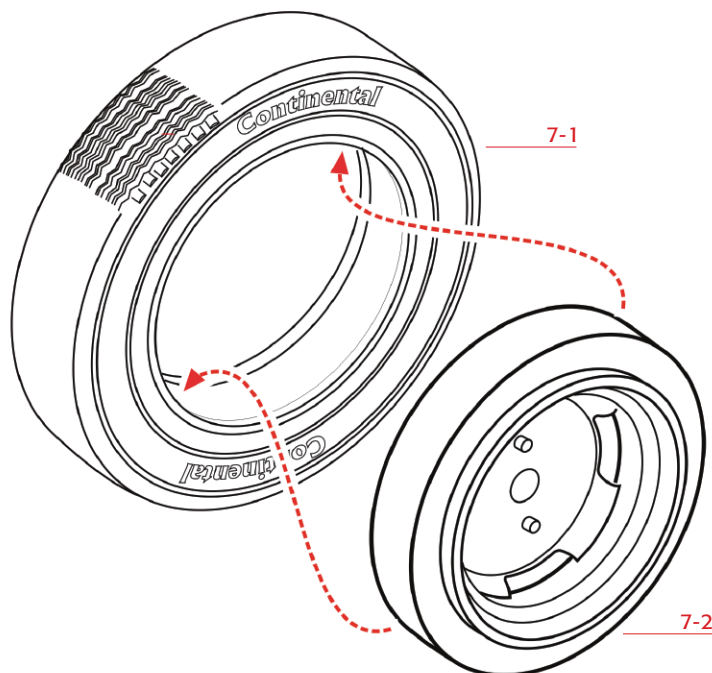
本ステージでは、フロント（右）のリムとタイヤを組み立てる。

本ステージのパーツ

- 7-1 タイヤ
- 7-2 リム



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

フロントホイール (右)



STEP 7-A

「組み立てアドバイス」を参照し、リム(7-2)をタイヤ(7-1)にはめ込む。タイヤに表裏の区別はない。

組み立てアドバイス



✓ホイールの組み立てを始める前に、タイヤをリムにはめやすくするために、タイヤをドライヤーで少し温めるか、お湯に数分間浸しておく。タイヤは簡単に柔らかくなり、冷めるとすぐにまた硬くなるという優れた素材でできているので、それほど加熱する必要はない。



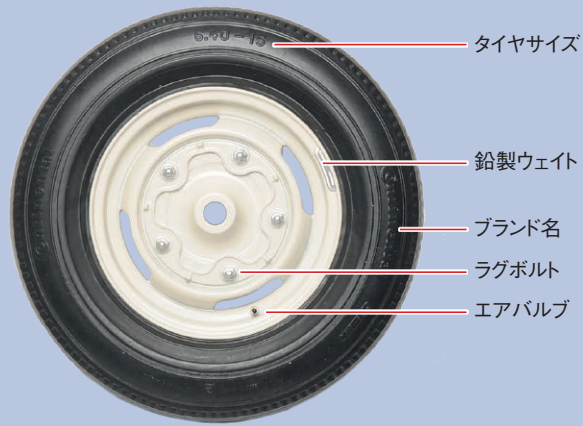
STEP 7-B

まず、リムの片側を差し込み、タイヤに完全に収まるように少しずつ動かす。



タイヤの詳細

✓VW サンババスのリムとタイヤは、ラグボルト、鉛製ウェイト、バルブなど、実車のディテールを再現して作られている。また、タイヤには実車の刻印やロゴタイプが刻まれ、タイヤサイズも6.40-15と当時の代表的なバイアスプライタイヤのサイズで、ラジアルタイヤに換算すると175/80-15である。



STEP 7-C

写真のように、タイヤの端がリムにしっかりフィットしていることを確認する。



STEP 7-D

同様にホイールの裏側もチェックし、タイヤの端がリムにしっかりフィットしていることを確認する。



フロントホイール（右）



STEP 7-E

ホイールを押しつけて転がし、タイヤがリムの周りに均等に配置されていることを確認する。

本ステージの完成

組み立てたフロントホイール(右)。

パーツの取り付け位置



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



フロントシートバック（右）

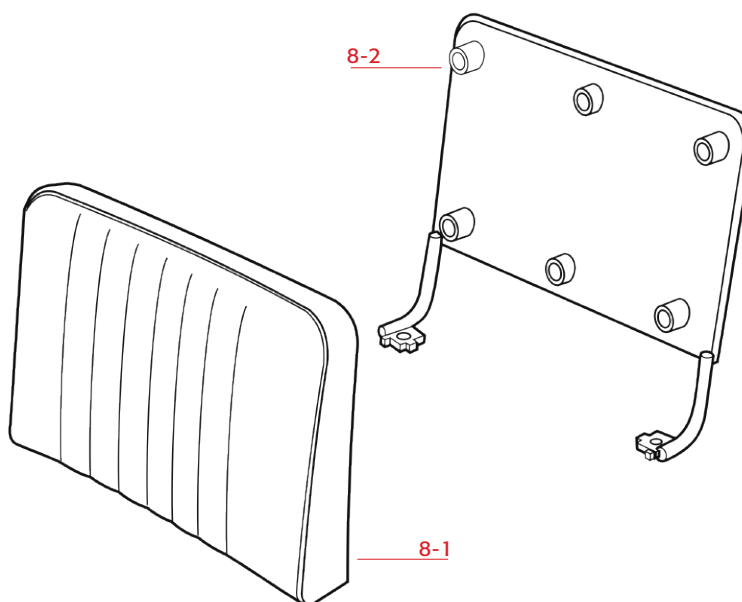
本ステージではフロントシートバック（右）のパーツを提供している。組み立てに先立ち、モデルメーカーのツールについて学び、サンバの組み立てに使用するさまざまなタイプのネジを確認する。

本ステージのパーツ

- 8-1 フロントシートバック(右)
- 8-2 フロントシートバックパネル(右)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

モデリングツール

サンバを組み立てるのに必要な工具はほとんどない。一部の工具は提供しているが、ホームセンターや専門店で簡単に入手できるものばかりだ。



ドライバー

サンバのパーツの質の高さとその綿密な設計により、ドライバーは組み立てに最も使用するツールである。パーツと一緒にいくつかドライバーを提供するが、さまざまなサイズのドライバーを追加で用意することをお勧めする。ネジを傷つけずに締めたり緩めたりするには、常に適切なドライバーを使うことが非常に重要で、大きすぎたり小さすぎたりする、間違ったサイズのドライバーを使うと、ねじ山がすり減り、使えなくなることがある。

カッターまたはホビーナイフ

サンバの組み立てに便利なもうひとつのツールは、カッターやホビーナイフである。小さなバリを除去したり、小さなピースを正しくはめ込んだり、ステッカーを貼ったりする際に使用する。カッターの刃は、ステッカーを台紙から切り離すのに非常に実用的で、ステッカーを所定の位置に配置した後、簡単に取り除くことができる。





サンバのネジ

バンの組み立てにおいて、ネジは基本的な要素のひとつであるため、ネジを理解し、間違いを避けるために、それらを識別することが重要である。

記号の意味

サンバのネジは、予備を含めて提供されている。各袋には、ネジの種類と、金属用かプラスチック用かを識別する記号が記載されている。また、各ステージの最初のページにあるパーツリストには、例えば 2.3 × 4 のように、それぞれのネジのサイズも記載されている。以下は、ネジの例とその見分け方である。

✓ネジは取り付け位置によって黒いネジと銀色のネジがある。これにより、ネジの記号が変わるが、種類やサイズは変わらない。



BD03 (1.8×3.5): 金属用

記号Dが付いたネジは、軸部のネジ山が多く、その距離が近いため、金属部品同士を固定するために使用する。数字の1.8×3.5はネジのサイズを示している。

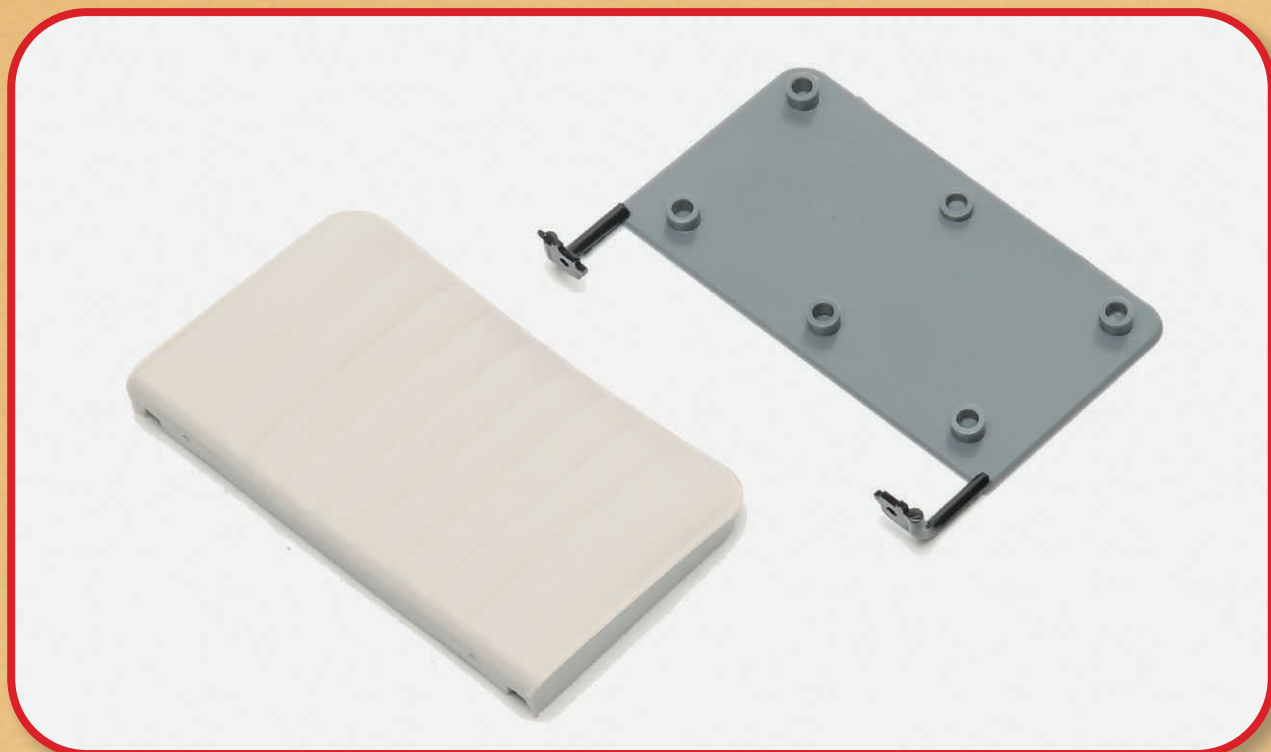
BP02 (2.3×4): プラスチック用

記号Pが付いたネジは、軸部のネジ山が少なく、その間隔が広いため、プラスチック部品の組み立てに使用する。数字の2.3 × 4はネジのサイズを示している。

BD01 (2.3×3 Ø6.5): 金属用・ワッシャー付き

金属用、プラスチック用を問わず、Øの記号が付いている場合は、ネジの頭部に表記サイズ(この場合は6.5)のワッシャーが付いていることを意味する。

フロントシートバック（右）



STEP 8-A

本ステージで提供したパーツは、次回の組み立てに使用するので大切に保管しておく。

パーツの取り付け位置



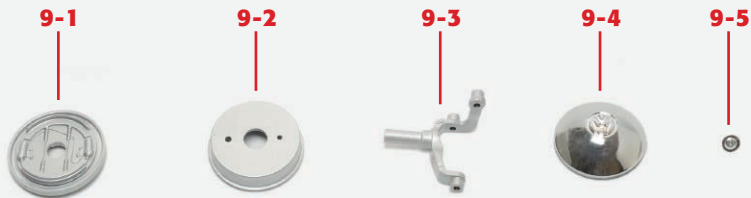
※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

フロントホイール(右)の完成

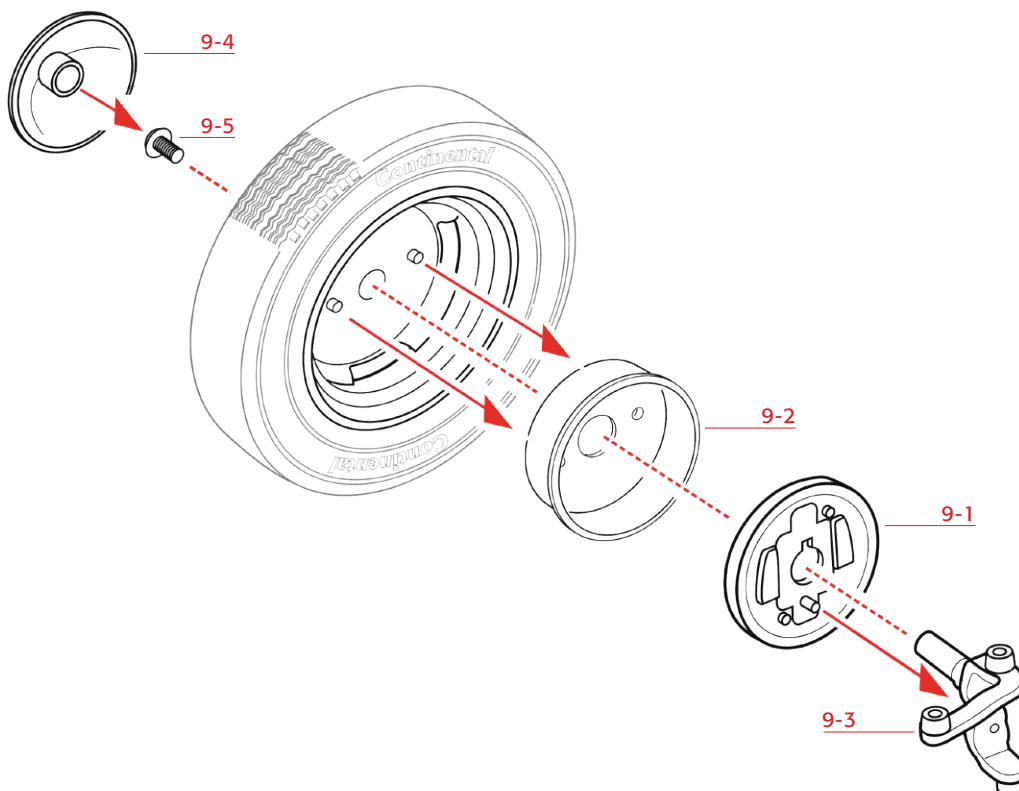
本ステージでは、ステージ7で組み立て始めたフロントホイール(右)を完成させる。

本ステージのパーツ

- 9-1 ブレーキ
- 9-2 ブレーキドラム
- 9-3 ハブ
- 9-4 ハブキャップ
- 9-5 BD01ネジ(2.3×3 Ø6.5 mm)



組立図



フロントホイール(右)の完成

STEP 9-A

ステージ7で組み立てたフロントホイール(右)のタイヤとリムの位置を確認し、写真のようにブレーキドラム(9-2)をリムの内側のピンに合わせ、ぴったりとはめ込む。この時、2本のピンはドラムの穴の直径に合わせ、サイズが異なるので注意する。



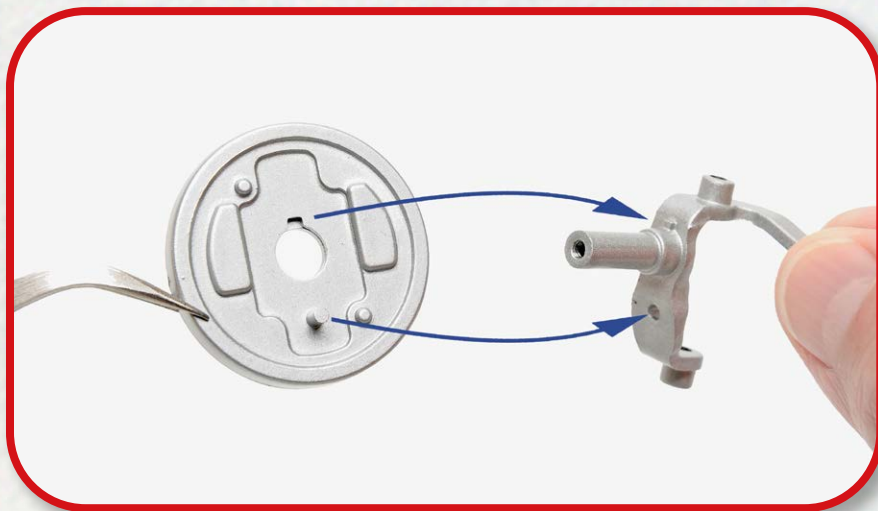
STEP 9-B

作業が終了すると写真のようになる。



STEP 9-C

ハブ(9-3)の丸い穴と四角いピンを、ブレーキ(9-1)の外側の丸いピンと四角い溝に合わせ、しっかりと押し込む。



STEP 9-D

作業が終了すると写真のようになる。



STEP 9-E

次に、ドラムを取り付けたリム中央の穴に、ハブのシャフトを差し込む。



STEP 9-F

ホイールの反対側からBD01 ネジ (9-5) でハブをリムに固定する。



STEP 9-G

片手でハブを持ち、ホイールが自由に回転することを確認する。

フロントホイール(右)の完成



STEP 9-H

最後に、ハブキャップ(9-3)をリムの外側に合わせる。
ハブキャップは内側の磁石で固定される。

本ステージの完成

組み立てたフロントホイール(右)。

パーツの取り付け位置



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

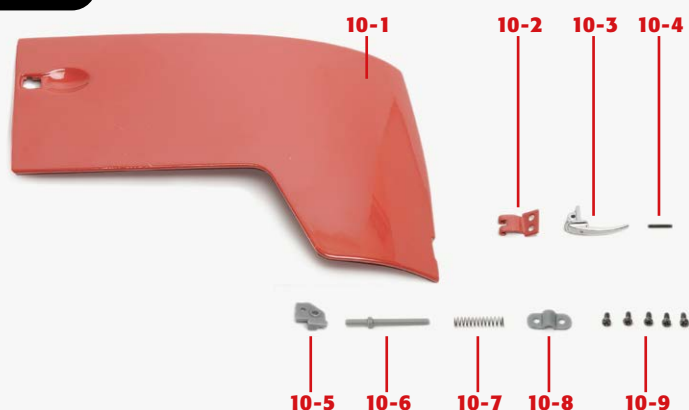


フロントドア(右)

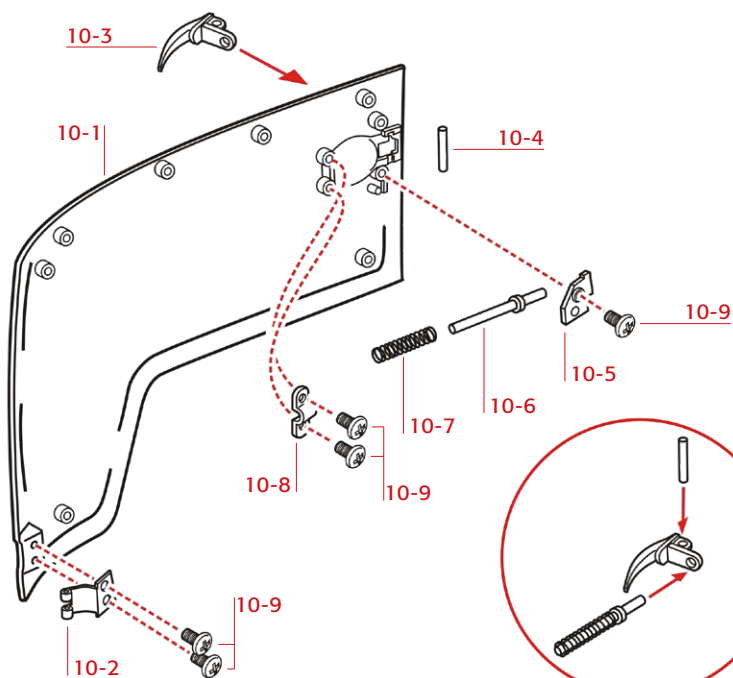
本ステージには、フロントドア（右）とそれを機能させるためのパーツが含まれており、車両が完成すると、実車と同じようにドアをドアハンドルで開閉できるようになる。

本ステージのパーツ

- 10-1 フロントドア(右)
- 10-2 ヒンジ
- 10-3 ドアハンドル
- 10-4 ピン
- 10-5 ブラケット
- 10-6 ロックロッド
- 10-7 ロックスプリング
- 10-8 ロックロッドガイド
- 10-9 BD03ネジ(1.8×3.5 mm)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

フロントドア(右)

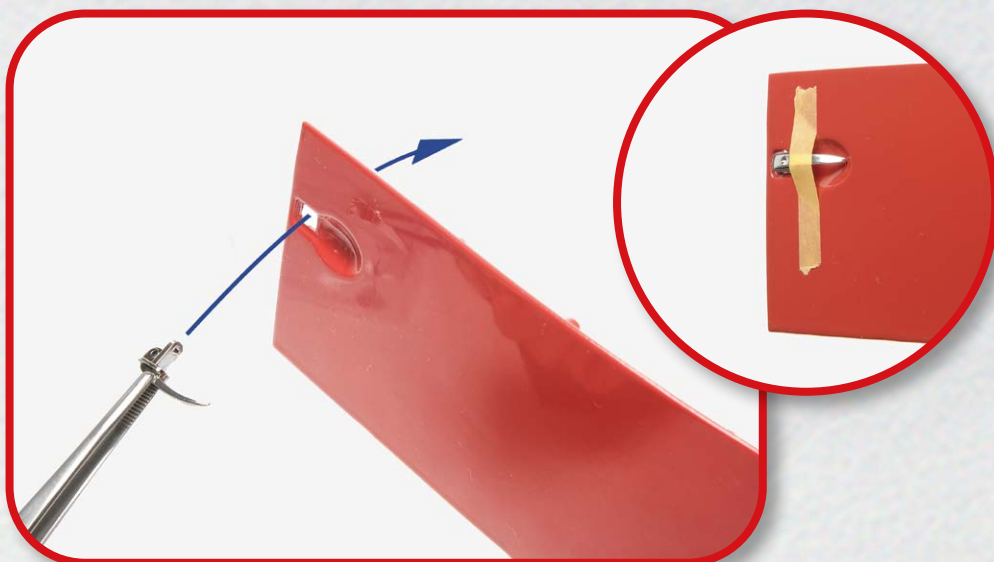
STEP 10-A

写真のように、ヒンジ(10-2)をフロントドア(右)(10-1)の内側のくぼみに配置し、BD03ネジ(10-9)2本で固定する。



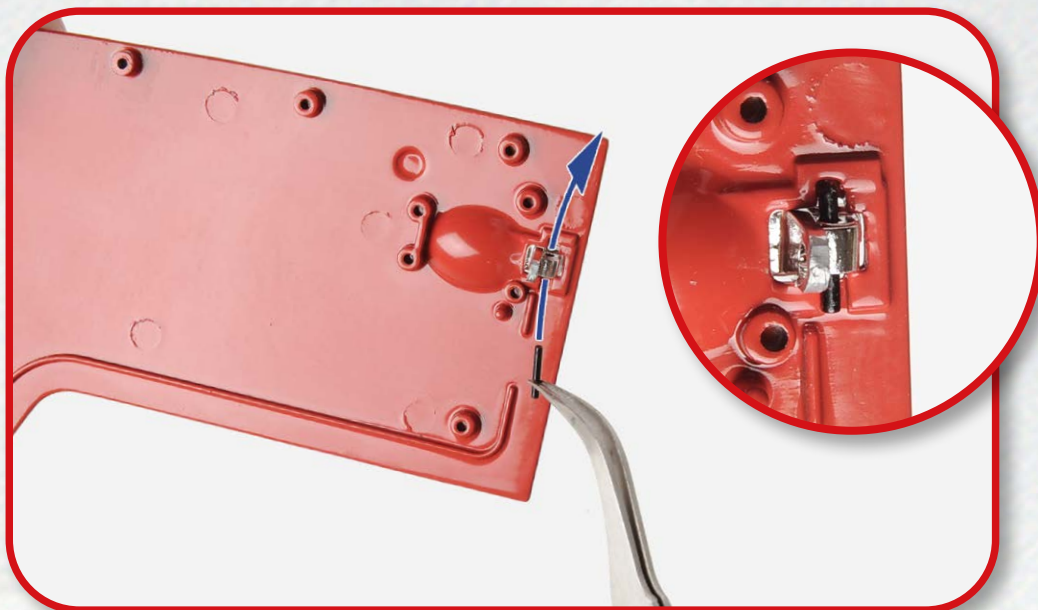
STEP 10-B

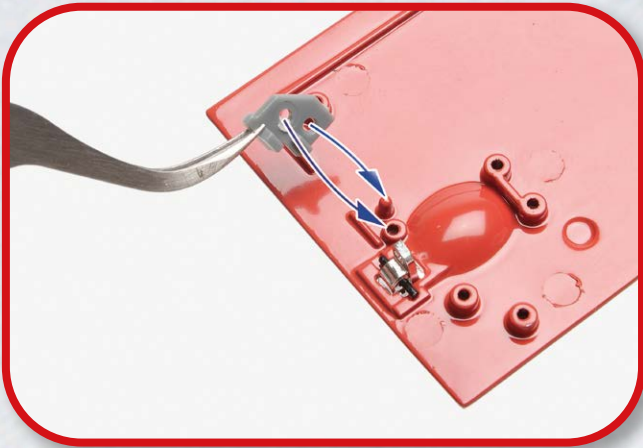
写真のように、ドアハンドル(10-3)をドアの開口部から差し込み、次のパーツを取り付けやすくするため、マスキングテープで固定する。



STEP 10-C

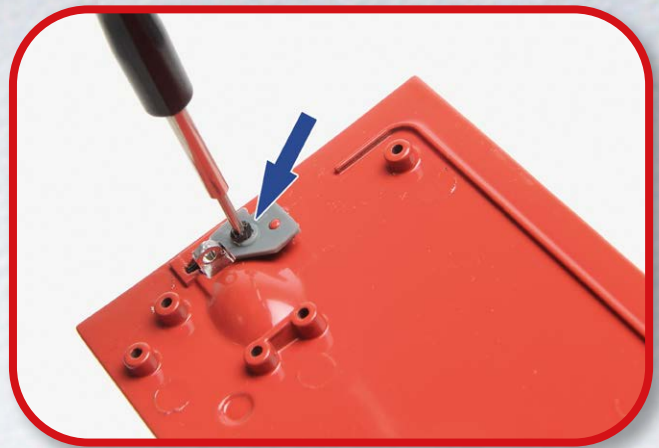
写真のように、ピン(10-4)をドアハンドルの穴に差し込む。





STEP 10-D

次に、ブラケット(10-5)を写真のピンと支柱の上に配置する。

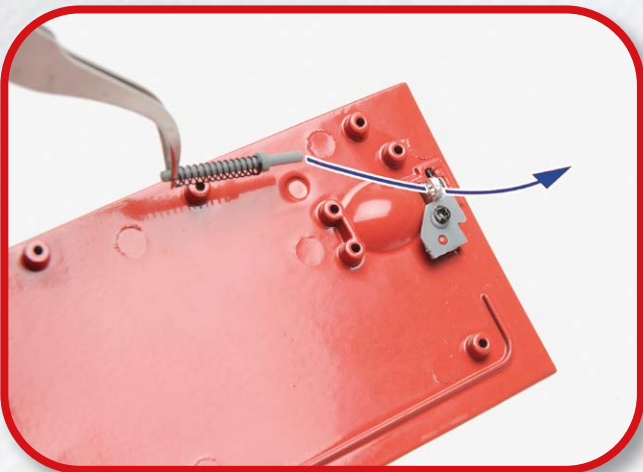


STEP 10-E

ブラケットが写真のように設置されていることを確認し、BD03ネジ(10-9)で固定する。

STEP 10-F

次に、ロックロッド(10-6)をロックスプリング(10-7)に差し込む。



STEP 10-G

次に、ロックロッドの端をドアハンドルの穴に差し込む。



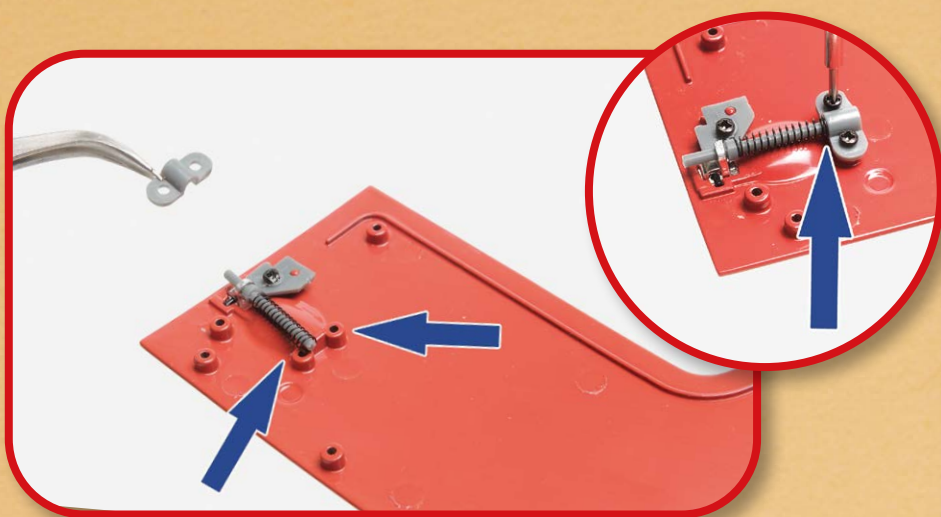
STEP 10-H

作業が終了すると写真のようになる。

フロントドア(右)

STEP 10-1

最後に、ロックロッドガイド(10-8)を写真の支柱に配置し、BD03ネジ(10-9)2本で固定する。この時、スプリングはガイドの横に位置し、ガイドの下に挟みこんだり、引っ掛けたりしないよう注意する。



本ステージの完成
ヒンジ、ドアハンドル、
ロックを取り付けたフ
ロントドア(右)。



パーツの取り付け位置



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。